

報道関係各位

2012年3月28日
ショートショート実行委員会

**観光庁 / ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012
「日本の旅」、「日本の魅力」を描写するショートフィルム
第3回「旅ショート！プロジェクト」ノミネート全10作品が決定**

毎年6月に原宿・表参道を中心に開催される、米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」が、国土交通省内の観光庁とともに日本の観光振興を目指すコンペティション、「旅ショート！プロジェクト」におけるノミネート作品が決定しました。

今年で第3回目となる同部門では、「旅っていいな」、「旅がしたくなった」、「日本に行きたくなるね」をキーワードに、「日本の旅」、「日本の魅力」を描写する20分以内の作品を募集。今年は全国から106本の作品が公募で集まり、その中から10作品がノミネートされました。優秀賞(国土交通大臣賞)は各界で活躍する審査員3名によって選ばれ、ショートショート実行委員会より賞金として60万円が贈られます。アワードセレモニーは6月24日(日)、明治神宮神宮会館にて行われる予定です。

また、同プロジェクト内では、観光振興につながる優れた映像作品として、小山薫堂さん(熊本県出身、第81回米国アカデミー賞外国語映画賞を受賞した映画『おくりびと』の脚本家)プロデュースで、熊本県のPRマスコットキャラクターくまもんも登場する『kumamoto surprise film「くまもとで、まってる。」』、要潤さん出演で話題を呼んだ香川県のショートフィルム『うどん県』が特別上映されるほか、オール東京ロケによる韓国のヤン・イクチュン監督(映画『息もできない』で国際映画祭、映画賞で25以上もの賞を受賞)、人気若手女優リュ・ヒョンギョンさん主演の『Departure／旅立ち』も上映されます。

第一回、第二回目のノミネート作品、受賞作品等は特設サイト内での配信、国内外の映画祭での上映など観光プロモーションツールとしても利用されています。

※作品の観光プロモーションツールとしての利用については別紙をご参照ください。

■旅ショート！プロジェクト特設サイト
<http://www.shortshorts.org/travel/ja/>

特別上映作品



うどん県。それだけじゃない香川県
(香川県 / 2:21)
要潤をはじめとする香川県出身の著名人大集合



Departure／旅立ち
(東京都 / 9:50)
『息もできない』監督・主演のヤン・イクチュン監督、リュ・ヒョンギョン(『夜を賭けて』)主演



**kumamoto surprise film
「くまもとで、まってる。」**
(熊本県 / 6:54)
『おくりびと』脚本の小山薫堂プロデュース作品

旅ショート！プロジェクト ノミネート作品(全10作品)



あおとんぼ
 (監督: 藤橋 誠 / 群馬県 / 19:54)
 町の原風景を舞台にした子ども達の冒険物語



あごんしる
 (監督: 藤崎 淳 / 長崎県 / 16:45)
 「母親」への道程を歩むひとりの女性の話。



エラヤッチャよいつ！
 (監督: 海上ミサ子 / 徳島県 / 15:30)
 阿波踊りに魅入られた少女のダンスムービー



飛べ！コバト
 (監督: 下條 岳 / 埼玉県 / 20:00)
 長瀬に住む川ガキの夏物語。



ニービチの条件
 (監督: 岸本 司 / 沖縄県 / 19:42)
 結婚報告で帰郷した息子と母とのバトル



西入ル東入ル
 (監督: 米正万也 / 京都府 / 5:02)
 実験アニメーションで京都を巡ろう。



ハコダテ観光ガイド イカール星人襲来中⑤
『結集！函館の観光力！』
 (監督: 檜山晃一(猫乃手堂) / 北海道 / 3:07)
 観光名所が戦う！？函館市の観光PR映像



春仙人掌(はるそまびと)
 (監督: 石坂アツシ / 福島県 / 8:00)
 「春仙人掌」という男の架空ドキュメンタリー



HARBOR TALE
 (監督: 伊藤有壱 / 神奈川県 / 18:05)
 港町の洋館から抜け出した赤レンガの物語。



Maboroshi Hot Springs ~幻温泉~
 (監督: 福島芳樹 / 栃木県 / 17:30)
 少年が幻の母を追い求めていたのには、理由があったー。

旅ショート！プロジェクト作品の観光プロモーションツールとしての利用

旅ショート！プロジェクト関連作品は特設サイトでの配信、国内外での映画祭での上映ほか、映像を通じた観光振興を目的とした観光プロモーションツールとして利用されています。

■旅ショート！プロジェクト特設サイトでの作品配信

6月のSSFF & ASIAの開催終了後も受賞作品、ノミネート作品などを視聴してもらえるように、同プロジェクト特設サイト内で作品配信しております。また、サイト内では犬童一心監督やLiLiCoさんほか、SSFF & ASIAに関わりのある著名人の旅に関するコラムもご覧頂けます。

■SSFF & ASIA 2011日韓観光振興プロジェクト特別製作作品が無料アプリに

旅ショート！プロジェクトの一環で製作された日韓観光振興プロジェクト特別製作作品『スーパースター』（監督：萩原健太郎）は、iPhone、iPad、アンドロイド用無料アプリケーションとしてダウンロード頂けます。本作品は日本人監督、日本人キャストが韓国・ソウルで撮影を行い、作品内ではソウルの中央部を流れる川、漢江（ハンガン）や繁華街の明洞（ミョンドン）などの観光スポットもロケーションに登場する韓国の魅力が詰まった作品です。



『スーパースター』アイコン

『スーパースター』 アプリケーション概要

監督：萩原健太郎 主演：櫻井淳子、キム・ウンス ロケーション：韓国・ソウル

あらすじ：敏子（櫻井淳子）の夢は韓流スターのジュノ様に会う事。

韓国で行なわれるファンイベントに行くことになった敏子は、

ひよんな事から出会った超無愛想な韓国人運転手のバク（キム・ウンス）と会場を目指すのが、予想外の出来が・・・。

■本編映像 ■キャスト・監督からのコメント ■メイキング映像 ■台本

価格：無料

■販売場所：App Store, Android Market

■アプリ特設サイト：<http://www.shortshorts.org/app/>

■2011年度海外映画祭での上映

・カタール：ドーハトライベッカ映画祭

アラブの映画産業、アラブ人映画人、監督の育成を主な目的に、アラブ世界と全世界からの優秀な映画を紹介している映画祭また、ロバート・デニーロ、ジェーン・ローゼンタール、クレイグ・ハトコフが共同創設者となったニューヨークを本拠とする映画祭

・アメリカ：LA EigaFest 2011

エンターテインメントにおける世界の中心地ハリウッドの中で、さらにその象徴的な存在であるチャイニーズ・シアターにて開催される日本の長編・短編映画祭

・韓国：アジアナ国際短編映画祭

ソウルの中心部にあるシネキューブ光化門で行われる韓国最大級の国際短編映画祭

・台湾：高雄映画祭（高雄電影節）

台湾南に位置する高雄市で、2011年度で11回目を迎えた映画祭

ショートショートフィルムフェスティバル インターナショナルツアー

・ショートショートフィルムフェスティバル in メキシコ

・ショートショートフィルムフェスティバル in マレーシア

その他（これまでの実績）

■那須ショートショートフィルムフェスティバルほか国内映画祭での上映

■ANAとアジアナ航空の機内上映

■大阪⇄釜山を結ぶクルーズフェリー“PanStar Dream”他での旅ショート！プロジェクト作品上映

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012 開催概要

会場:ラフォーレミュージアム原宿 (東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿6F)
日程:2012年6月15日(金)~19日(火)

会場:表参道ヒルズ スペース オー (東京都渋谷区神宮前4-12-10表参道ヒルズ本館地下3F)
日程:2012年6月22日(金)~24日(日)

会場:TOHOシネマズ 六本木ヒルズ(オールナイト上映) (東京都港区六本木6-10-2 けやき坂コンプレックス)
日程:2012年6月15日(金)・16日(土)

会場:ブリリア ショートショートシアター(横浜開催) (横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F)
日程:2012年6月16日(土)~30日(土)

※映画祭オフィシャルHP(www.shortshorts.org/)

※オープニングイベントは6月14日(木)、アワードセレモニーは6月24日(日)に開催

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアについて

米国俳優協会(SAG)の会員でもある、俳優別所哲也が創設者としてスタート

新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、別所哲也が創設者として1999年に東京・原宿で誕生した映画祭。2004年からは、日本作品を含むアジア諸国の作品を紹介する「ショートショートフィルムフェスティバルアジア」を設立し、現在は「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(以下SSFF & ASIA)として、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しました。また、海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も、積極的に行っています。

日本で唯一の米国アカデミー賞公認国際短編映画祭

2004年6月には米国アカデミー賞公認映画祭に認定されるという栄誉を受けました。これにより、当映画祭でグランプリを獲得した映像作家の作品が、次年度アカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への架け橋ができたのです。

映画『スターウォーズ』シリーズ ジョージ・ルーカス監督の応援を13年間受けている映画祭

映画『スターウォーズ』のジョージ・ルーカス監督には、1999年の映画祭設立当初より本映画祭を応援して頂いております。他にも、マーティン・スコセッシ監督や、香港のジョニー・トー監督、『ロスト・イン・トランスレーション』のソフィア・コッポラ監督、幻想的な世界感がハリウッドをも魅了するウォン・カーウァイ監督、『ラン・ローラ・ラン』などヒット作を産出すドイツのトム・ティクヴァ監督、ジョージ・クルーニー主演『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、毎年数多くの著名人から温かい応援メッセージを頂き、映画祭もより一層の盛り上がりを見せています。



<本件に関するお問い合わせ先>

ショートショート実行委員会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F

担当:高橋、川村

TEL:03-5474-8201 FAX:03-5474-8202

e-mail: press@shortshorts.org